

## 【事例4】工賃向上に向けた取組

|           |  |            |            |
|-----------|--|------------|------------|
| 施設名       | わーくるほーぷ（東海村須和間）                        |            |            |
| 設置者       | 特定非営利活動法人 東海村障がい者地域生活自立支援ネットワーク まつぼっくり |            |            |
| 定員        | 30名                                    |            |            |
| 利用者数      | 33名                                    |            |            |
| 平均月額工賃の推移 | R2：25,133円                             | R3：25,001円 | R4：24,223円 |
| 主な作業内容    | 施設外就労（清掃、除草）、内職、自主製品製造・販売、カフェの接客等      |            |            |

### 工賃向上に向けたアドバイス

- 施設の方針を明確にすべき（「利用者は外に出る・閉じこもらない」として、「施設外就労」を推進）。
- 施設外就労は、より多くの方に利用者の能力を知っていただく機会であり、取組み結果として高い工賃につながるケースが多い。
- 支援員の役割は、空き時間が出ないように様々な作業メニューを用意し、利用者の工賃向上を支援すること。

### その他

#### （施設外就労）

- ・ 公立施設2カ所や民間企業3社など、利用者の半分はシフトを組んで清掃・除草に従事。
- ・ 除草作業は当初、村内の民間企業へ法人独自の営業活動を行った→信頼と実績により徐々に作業面積が拡大。
- ・ 除草作業時の猛暑対策として、今年度は作業時期を1カ月前倒して実施（従来6月下旬～8月⇒5月下旬～7月）

#### （その他）

- ・ 利用者にとっても工賃向上は作業する上で大きなモチベーションになっている  
（例：利用者が工賃を上げるため自ら出勤回数を増やすことを申し出たり、「〇〇さんが除草に行くなら、私も行ってみたい！」と就労意欲が向上）
- ・ 保護者からは「仕事をする雰囲気がある」「通常の職場のようだ」と評価されている。  
→あくまでも「就労の場」という観点で様々な作業メニューを用意している。

## 施設の外観



## 施設内（カフェ）



## 作業の様子

### 1 一日のスケジュール

- 8:30~9:00 出勤 🚗
- 9:00 ラジオ体操・朝礼  
午前の作業開始
- 10:30 休憩 10分 🍎
- 12:00 昼休み（昼食タイム）
- 13:00 午後の作業開始
- 14:00 小休憩
- 15:00 後片付けと室内清掃
- 15:15 業務日誌記入・終礼
- 15:30 退勤 🚗

### 2 自主事業



牛乳パック等の手すき再生紙で名刺やカレンダーなど製作、また今年より熊園で野菜を栽培し、カフェにて提供を始めました

### 3 受託事業



茨城県共同受発注センターの紹介等で企業様より委託された仕事を丁寧に集中し取り組みます

### 4 飲食事業



挨拶、接客を通して、接客マナーやコミュニケーションの訓練をしています

にじいろカフェ  
matsubokkuri



ランチで提供するメニューの仕込み、盛り付け、食器の洗浄など調理担当職員と連携して行います

### 5 施設外・請負清掃事業



清掃は一般企業からの求職が多く、就労のための実践的な訓練を行っています。担当者が責任をもってきれいにします